

視覚に障がいをお持ちの方等で、広報誌の音訳テープを聞いてみたいと思われる方は、社会福祉協議会までお問合せ下さい。

社会福祉のみ

第31号

ほほえみ



プログラム

	月日
1. 集って・つながる・みんなのボラセン	3/2
2. 子育て応援「のみん広場」絵本カフェ	3/3
3. 町会行事に”ふくし”のスパイスを!	3/10
4. 地域福祉委員会のつどい	3/10
5. ミニデイサービス「ほがらか会」	3/1
6. 親子サロン	3/2,4,5
7. 星が岡牧場で受けるボランティア講座	3/2
8. 災害ボランティアセンターの運営訓練	3/3
9. 市商工会女性部買い物支援活動報告会	3/4
10. ボランティアセンターで喫茶「あいテラス」を体験	3/5
11. 団塊世代の地域の仲間づくりパソコン塾	3/6
12. 町会で取組む公民館開放のふれあい交流	3/6
13. 粟生小4年生の 車イスバスケットボールチームとの交歓	3/7
14. ふれあい型配食サービスボランティア交流	3/8
15. 鶴来信用金庫と共に「企業の地域貢献を考える」講座	3/8

平成24年度

春 よろっさやろっさつなごっさ!
まちぽかぽかプロジェクト開催! 3/1(金)~3/10(日)
ぽかぽかな輪にお気軽に参加してみませんか

昨年度の「春 まちぽかぽかプロジェクト」での浜小学校4年生と車椅子バスケットボールチームとの交歓の様子

目次

- 2P 地域福祉委員会の活動に期待します 地域福祉委員会活動
ヒント探し講座入門編・実践編・応用編・充実編が閉講
- 3P 寺井地区民生委員児童委員と福祉推進員合同研修会開催
- 4P 地域福祉委員会特集 在宅介護者のつどい開催
中学生による「ひな弁当」友愛訪問の実施
- 5P 心配ごと相談所相談員研修会開催
能美市地域福祉活動計画紹介 事業所紹介 寄付お礼
- 6P 各相談日のお知らせ これからの予定
会員会費結果報告
- 7~8P ボランティア・コミュニティ活動支援センターだより

第1次能美市地域福祉活動計画5年間の最終年度の活動報告会として、4つのアクションプラン委員会の分科会(プログラム1~4)と、市民の方々の地域福祉・ボランティア活動の様子を、自由に見学、参加できる取組み(プログラム5~15)を開催します。どなたでも、お気軽にご参加下さい!



地域福祉推進のマスコットのみんなちゃん

詳しくは、先にご家庭にお配りしたチラシをご覧いただくか、能美市社会福祉協議会のホームページをご覧ください。

地域福祉委員会の活動に期待します！

平成24年度地域福祉委員会活動ヒント探し講座

入門編・実践編のカリキュラムがそれぞれ終了しました。

【入門編】

(8/29、11/28 全5回開催)

地域福祉委員会活動の核となる活動者を養成する「入門編」は、8月から始まり、地域福祉の理解と地域福祉委員会活動の意義を学ぶことを中心に講義と実習を行い、さる11月28日(水)に閉講しました。講座修了者26名は「地域福祉委員会活動推進員」に登録され、今後は、各町会・町内会での推進役としての活動をしていくこととなります。



地域ごとにいろいろな課題があることが分かりました。



修了証を受けて、地域福祉の推進役として思いもあらたに！

【入門編修了者の声】

*「地域福祉」の考え方が理解できた。

自分の出来る範囲で協力していきたい。

*他町の方々と話し合えたことが一番参考になった。

*今後、要援護者が増えていくと思うが、少しでも未然に防いでいけるよう協力していきたい。

【実践編】

(10/1、12/20 全3回開催)

入門編を修了した地域福祉委員会が、地域の課題やニーズを把握するための手法を学ぶ「実践編」は、今年度は中庄町、西二口町、東任田町、三ツ屋町、

鍋谷町の5つの町(内)会地域福祉委員会が受講し、12月20日(木)に閉講しました。

講座では、住民流福祉総合研修所長 木原孝久氏を講師に迎え、「住民流支えあいマップづくり」を作ることににより、地域のつながりや課題を見つける方法や、課題解決に向けての方策を検討することを学びました。「漠然としていた地域の課題がマップづくりを通して、明らかになり、共有することが出来た。町へ持ち帰り、考えて行きたい」と、意欲的な声が多く、今後は、課題解決の為に、実際の活動に取り組んでいくこととなります。

【応用編・充実編】

入門・実践と学びを重ね、地域福祉委員会としての助け合い活動をすすめる【応用編】と、さらにその実践活動の充実をめざす【充実編】の活動がすすんでいます。

- ・【応用編】：浜町、山口町、寺井町横町、新保町、宮竹町、和気町の地域福祉委員会が、1月12日、13日(土・日)「第6回全国校区・小地域福祉活動サミット in KOBÉ・ひょうご」に参加し、全国で行われている住民主体の様々な地域活動の実践報告を聞き、今後の活動に活かす視点を学びました。
- ・「情報交換できる行政・社協との関係を積極的に作る事がポイント」
- ・「既存の地域の仲間がその活動に、地域福祉の視点を持つこと」
- ・「地域での孤立防止に対して、もっと真剣に取り組む」

【充実編】：大成町、西任田町、九

谷町、泉台町、緑が丘、松が岡の地域福祉委員会でも、それぞれの地域の特徴を活かした先駆的な活動が展開されています。町(内)会の活動をより広げた形で、NPO法人「えんがわ」が立ち上げされたり、いきいきサロンの全国研修会などでの事例報告など、活発に活動されています。



『地域の課題を見つけて、誰が、どのように見守ろうか…』皆で検討を重ねています。



講師から「課題を解決するのは、皆さんですよ!」とハッパをかけられる

寺井地区民生委員児童委員と福祉推進員の

合同研修会が開催されました。

12月18日(火)、寺井地区公民館において寺井地区の合同研修会が開催されました。

はじめに、「地域支援事例紹介く地域による支援の大切さ」と題して、高齢者支援センター 山下実千代センター長より、事例をもとにした、「公的な支援と地域との連携の大切さ」についての話がありました。そのあと、新保町、寺井町横町から「民生委員児童委員と福祉推進員の連携について」の事例が報告され、グループごとで意見交換を行いました。

話し合いの中から、課題として民生委員児童委員と福祉推進員との連携のあり方が異なっている、見守り活動もその町会ごとに考える必要がある、「いきいきサロン活動や町会の活動の拠点としての公民館開放のあり方について」などが出されました。

この合同研修会は、各地区の民生委員児童委員協議会が主催し、根上地区では、平成24年11月21日(水)に根上総合文化会館で、辰口地区では、1月24日(木)辰口福祉会館で、それぞれ開催されました。



能美市の高齢者の状況についての説明を受けました。



グループでの意見交換では、町の取り組みについて話し合われました。

合同研修会を終えて

民生委員児童委員から

・町会の中で、新興住宅と旧集落で住んでいる
住民の年齢層が異なり、地域福祉の意識にバラつきがある。
若い人へのお願ひも、壁があり、町会の中で連携が取りづらい状況がある。

・高齢者一人暮らしの方で、病気・事故で緊急入院となり、遠方の家族や近隣の住民、民生委員等にその情報が伝わらなかった場合の、身元確認や連絡方法について、その方に、身元が分かる氏名などが書かれたものを常時携帯してもらうような対策も必要となってくると思う。

・他町会のいきいきサロンの現状が分かり、たいへん参考になった。
自分の町会のいきいきサロンにも参考にしていきたい。



福祉推進員から

・福祉推進員になったとき戸惑いがあったが、現在は町会の役員と協力して頑張っている。

・2〜3町会を1人の民生委員が担当している地区があり、各町の福祉推進員とその民生委員との連携がとりにくい。

・福祉推進員になって何をすればいいのか分からなかった。今日の研修会では、民生委員と意見交換が出来て、他町会の方の話聞き参考になった。



福祉推進員による
民生児童委員との
連携した事例発表



『新保町地域福祉委員会』の活動報告

公民館開放で絆づくりに取り組み

新保町地域福祉委員会は、平成22年度に地域福祉委員会活動ヒント探し講座入門編を受講し、その後、段階を踏み、現在は応用編の指定を受けています。平成23年度の実践編研修で、住民流支えあいマップづくりの取り組みから、「畑作業ができる季節はお互いの畑などで高齢者同士の交流が割とできています。冬場は交流する機会が無くなっている」という課題を見つけ、そのことに対応する方策を検討しました。

その結果、地域福祉委員会の中で、「定期的に公民館を開放して町民が気軽にふれあい交流できる場を作れないか」ふれあうことから町民同士の支えあいの気持ちを広げていくことができるのではないだろうか」と話し合い、それまで年2回開催のいきいきサロン開催を、月2回(第2、第4水曜日の午前中)の公民館開放事業として、平成23年9月よりスタートさせることにしました。このように、公民館開放により、町会での絆づくりを更に進めていきます。

◎世話役の感想

毎回20名くらいの参加がありますが、参加者は特に催しは期待していないようで、参加者同士ゆったりと話し合えることが何よりという様子がうかがえます。協力していただけるスタッフで心がけていることは、どなたでも参加できる雰囲気づくりと、参加者同士の交流が進むよう、また、参加者の話を聞いてあげるようにしています。参加者から知り得た情報は他には漏らさない、スタッフ同士譲り合い、絶対無理をしないで、長続きできるように頑張りたいと思います。

民生児童委員 渡辺春枝

～ 公民館開放時の様子 ～



男性も気軽に参加しています

在宅介護者のつどいを開催しました。

1月23日(水)、29日(火)にクアハウス九谷にて、在宅で介護をされているご家族の方を対象に開催されました。午前の部として、能美市介護老人保健施設はまなすの丘の作業療法士 明福真理子氏から、施設での介護の様子や、介護者の疲れを取る体操などを教えていただきました。また、お食事や入浴などでリフレッシュしていただき、午後からの部では、能美市介護者の会の協力をいただき、介護者同士で日ごろの思いや悩みなどの話し合いをしながら、交流を深めました。

参加者より、「皆さんのお話を聞いて、介護についてこれからの励みになりました。」「同じ立場の方々と話ができて、ストレスが解けた。」などの感想が出され、癒しのひとときとなりました。



和やかに話し合いをしました

今年も中学生が「ひな弁当」で友愛訪問を行いました!

2月26日(火)、辰口中学校1、2、3年生の有志165名により、ボランティアによる辰口地区46名の一人暮らし高齢者世帯等への「ひな弁当」が配達されました。このお弁当の配達は、世代を超えて、互いに顔をあわせ会話をすることで、心のふれあうボランティア活動として、長年継続されています。

お弁当を配達した生徒からは、「お年寄りから逆に元気をもらいました。機会があれば、来年もボランティアに参加したい」と話していました。お弁当を受け取った高齢者からは、「若い子のエネルギーをもらった。自分のひ孫のような感じがする。これからも元気でがんばってね」との声が聞かれていました。



介護支援専門員(ケアマネジャー)の出番は? ～ケアマネジャーを上手く活用するために～

昨今、高齢者のいる世帯が増え続ける中、多くの人が健康面や生活面で不安を感じています。病気や老化で身の回りのことができなくなってしまうたら…。
どんな、些細なことでもかまいません。

まずは、私たち(ケアマネジャー)に 相談してください!

介護保険制度や高齢者福祉は、そんな皆さまを支える手段の一つです。

抱えている不安を解消できる方向性を提案いたします。

そして…いざ介護保険を利用することになったら『ケアマネジャー』の出番です!!

※介護支援専門員(ケアマネジャー)て?

介護保険サービスを利用するための相談やケアプランの作成・調整を行います。

能美市社会福祉協議会には2カ所の居宅介護支援事業所があり、計7名のケアマネジャーが住みなれた町で暮らし続けるためのお手伝いを行っています!



能美ねあがり居宅介護支援事業所
西任田町 TEL(0761)58-4351

能美ケアプランセンターたつのくち
緑が丘 TEL(0761)51-6760

お気軽にお問い合わせ・ご相談ください!!

寄付御礼 平成24年11月21日～
平成25年2月18日
(敬称略)

ありがとうございました

- ・粟生五五会(粟生町)
- ・登り窯やまぼうしの会
- ・今立 ツヤ子(吉光町)
- ・北陸労働金庫能美支店 地域推進委員会
- ・本田 昭夫(灯台笹町)
- ・匿名 1件

市民の身近な相談窓口『心配ごと相談所』 相談員研修会開催!



1月30日(水)辰口健康福祉センターにおいて心配ごと相談所相談員研修会が開催されました。

例年、相談員の相談技術の向上などの為に研修会を開いており、今年度は、市福祉課職員から「市福祉総合支援センターの相談・支援状況」の報告を受け、市民のかかえる多様な生活課題などへの支援等について意見を交換しました。



相談員同士の意見交換

心配ごと相談所は、行政相談員・人権擁護委員・民生児童委員が相談員となり、市民の日常生活上の心配ごとに応じて、助言や情報提供などを行い、市民の不安な気持ちを和らげ、安心して生活できるよう設置されています。

能美市地域福祉活動計画の推進状況を 紹介(日本地域福祉学会地域部会)

12月8日(土)、金城大学(白山市)にて開催された日本地域福祉学会東海北陸部会において、能美市地域福祉活動計画アクションプラン推進協議会長 高塚亮三氏が、能美市地域福祉活動計画の取り組みを紹介しました。

高塚氏は、地域福祉委員会の活動や子育て支援の活動、ボランティア推進活動など、多くの市民が積極的に参加されている状況・報告や、毎年度、評価を積み重ね、その結果をホームページで公開していることなどを報告しました。

また、分科会では地域福祉活動計画に市民が主体的に取り組む重要性や行政との連携の必要性などが、様々な角度から、活発に議論されました。



市民参加の計画推進を報告

相談日のお知らせ

(H25年3月～5月分)



● 弁護士無料法律相談

要予約

午後1時30分～午後3時30分

相談日	開催場所	問い合わせ
3月7日(木)	能美市健康福祉センター「サンテ」	(寺井支所 ☎58-6896)
3月19日(火)	辰口健康福祉センター	(本所 ☎51-6020)
4月4日(木)	旧西任田保育園	(根上支所 ☎58-4341)
4月26日(金)	能美市健康福祉センター「サンテ」	
5月2日(木)	辰口健康福祉センター	
5月24日(金)	旧西任田保育園	

● 行政書士無料法律相談

要予約

午後1時30分～午後3時30分

相談日	開催場所	問い合わせ
3月14日(木)	旧西任田保育園	(根上支所 ☎58-4341)
4月18日(木)	辰口健康福祉センター	(本所 ☎51-6020)
5月16日(木)	能美市健康福祉センター「サンテ」	(寺井支所 ☎58-6896)

※弁護士・行政書士無料法律相談については、時間は一人およそ30分、1日4名迄です。

● 心配ごと相談 (～3月まで)

午後1時～午後4時

予約不要

	開催日	開催場所・問い合わせ
根上地区	毎月10日 25日	根上商工福祉会館 (根上支所 ☎58-4341)
寺井地区	毎月5日 20日	寺井地区公民館 (寺井支所 ☎58-6896)
辰口地区	毎月1日 15日	辰口福祉会館 (本所 ☎51-6020)

※4月、5月の日程につきましては、市広報のみ4月号でお知らせ致します。

● 親子サロン(ママ友相談)

予約不要

	開催日	開催場所
根上地区	毎週 月曜日	旧西任田保育園 午前9時30分～午後1時30分
寺井地区	毎週 土曜日	ふれあいプラザ 午前10時00分～午後2時00分
辰口地区	毎週 火曜日	辰口健康福祉センター 午前9時30分～午後1時30分

※根上地区は4月から、毎週木曜日に変更になります。

※根上地区 5月2日

寺井地区 3月30日、4月27日、5月4日

辰口地区 4月30日 はお休みです。

● ほっとあんしんサロン

午後1時30分～午後3時30分

予約不要

開催日	開催場所・問い合わせ
3月13日(水) 4月10日(水) 5月8日(水)	旧西任田保育園 (根上支所 ☎58-4341)

※高齢期を迎えての健康や、暮らし方の不安、また介護をしている心の悩みなど、日頃の思いを気軽に語り合いませんか。「能美市介護者の会」会員がスタッフとしてお待ちしています。どなたでも、お気軽にご参加下さい。

● 介護者はればれテレフォン

午後1時～午後3時30分

予約不要

開催日	問い合わせ
4月10日(水)	専用電話 (☎58-4346)

※偶数月の第2水曜日、「能美市介護者の会」会員が相談員となり、介護をする上で心の悩みを電話でお聞きします。

平成24年度

能美市社会福祉協議会 会員会費結果報告

平成24年12月末

正会員	個人会員	635名	635,000円
	組織・団体・法人会員	53社	325,000円
賛助会員	個人	3,967名	2,116,110円
	団体・企業	305社	1,046,000円
		合計	4,122,110円

たくさんのご協力、ご理解をありがとうございました

これからの予定

平成25年3月

3月 1日(金)～ 10日(日)	<p>よろっさ やろっさ つなごっさ！ 春まち ぽかぽか プロジェクト</p> <p>(能美市地域福祉活動計画の推進の報告会として開催)</p> <p>会場/市内各会場で開催</p> <p>※詳しくは、2月1日に全戸配布されましたチラシをご覧ください。か、能美市社会福祉協議会HPをご覧ください。</p>
	<p>あわせて、能美市地域福祉活動計画 第1次(5年間)のまとめの報告もあります。</p> <p>期日：平成25年3月10日(日)</p> <p>時間：午後2時30分～午後3時</p> <p>会場：寺井地区公民館</p> <p>※市民が積み上げてきた身近な地域福祉活動の取り組みについて、ぜひお聞きください。</p>
28日(木)	<p>能美市社会福祉協議会 理事会</p> <p>時間/午後1時30分～</p> <p>会場/辰口健康福祉センター</p>
29日(金)	<p>能美市社会福祉協議会 評議員会</p> <p>時間/午後1時30分～</p> <p>会場/辰口健康福祉センター</p>

2

ジュニアボランティアクラブ ~活動報告~



11月18日(日) 「能美市手をつなぐ育成会のふれあいもちつき会に参加して、交流の楽しさを知ろう」

育成会のみなさんと一緒にお餅をつき、あんこやきなこをまぶして味わいながら交流を深めました。代表の方から、「地域で障害を持つ子供たちとのふれあいを大切にしてほしい」とお聞きし、同じ地域に暮らす仲間への思いやりを学びました。



後片付けまでがボランティア活動



高校生に教えてもらいながら、植栽にチャレンジ!

11月25日(日) 「里山感謝祭に参加して、里山の自然保護のボランティア活動を体験しよう」

「能美の里山ファン倶楽部」の方から、里山の環境保全の活動について説明を受け、翠星高校のボランティア部の生徒と一緒に、ササユリの植栽やきのこと狩りを行いました。高校生の中には以前にジュニアボランティアクラブに参加していた生徒もいて、先輩から、ボランティアがとても大切な活動であることを話してもらいました。



意見交換会ではジュニボラの活動で気づいたことを発表

12月23日(日) 「歳末たすけあい街頭募金と今年度の活動を振り返って意見交換」

根上地区民生委員児童委員の皆さんと歳末たすけあい街頭募金活動を行い、地域の方々のために募金が使われていることを学びました。また、最後に、今年度の活動を振り返り、知ったことや、学んだことを話し合いました。「いろいろなボランティアがあることがわかった。何か人のためになるような、自分でできるボランティア活動をやっていききたい」と発表し合いました。

3

喫茶 あい・テラス

気軽にボランティアセンターに来てみませんか?

1月15日(火)の「喫茶あい・テラス」には、親子サロンの利用者の方が多く立ち寄られ、ボランティアの指導により、親子で干支の小物づくりを体験しました。ママ達と同世代のボランティアの方も多く、和やかな交流の輪が広がっていました。次回は3月5日(火)午前10時から辰口健康福祉センターで喫茶を開催します。どなたでも自由に、お気軽にお越しください。



♡喫茶コーナー “協力：はまなす作業所”

ドリンク：コーヒー・ゆず茶 スイーツ：クッキー・マドレーヌ 各100円

♡ボランティア活動体験コーナー 老若男女どなたでも簡単に体験できます。

♡ボランティア活動展示&掲示板 「〇〇したい、してほしい」情報が集まる場所です。見に来てください。

身近な収集ボランティア活動にご協力を!! お願い

書き損じハガキ・使用済インクカートリッジ(Canon、EPSON純製品)の収集にご協力ください。
書き損じハガキ➡国際保健活動支援に 使用済みインク➡リサイクル推進・ベルマークとして教育活動の支援に
他、使用済み切手、テレホンカードなども収集しています。

プルタブ収集のご報告

いつもたくさんの団体や個人の皆さんからご協力をいただき、誠にありがとうございます。
H24.12～H25.2、プルタブの収集にご協力下さった方々を一部紹介させていただきます。
福岡小学校、グループホーム「金さん銀さん」、中庄町町内会、大釜屋保育園、福岡保育園、福島保育園、大成保育園、山口保育園、南部保育園、宮竹保育園、北部児童センター、辰口中央小学校、市商工会女性部、寺井地区民生委員児童委員協議会 (敬称略・順不同)
引き続き、ご協力をよろしくお願い申し上げます。プルタブの持ち込みは社会福祉協議会本所・支所へお願いします。



お知らせ

★皆様から寄せられたプルタブを換金・積立し、今年度初めて市内福祉施設5か所へ車椅子を贈呈することとなりました。3月10日(日)13時15分～ 寺井地区公民館にて贈呈式を行います!

根上ボランティア・コミュニティ活動支援センター(旧西任田保育園内)

TEL 58-4341 FAX 58-4361

寺井ボランティア・コミュニティ活動支援センター(ふれあいプラザ内)

TEL 58-6896 FAX 58-6827

辰口ボランティア・コミュニティ活動支援センター(辰口健康福祉センター内)

TEL 51-6020、51-6600 FAX 51-6677

こちらからは さあ、あなたも自分にできることを！

ボランティア登録数
(H25.3.1現在)
3,385人(個人も含め)
86グループ

能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センターだより

通称：「ボランティアセンター」だより

こちら側からの2ページは、能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センターからのいろいろなボランティアに関する募集や、“知って得する・役立つ”情報を、見やすくまとめて掲載していきます。皆様からのご意見、ご質問にもお答えしていきますので、どんどんホットな情報やお声をお寄せください。

1
情報

団塊世代向け“パソコンサポーター塾”開催中!!《2/6・2/20・3/6》 全3回 コース

平成25年2月6日(水)から、団塊世代向け“パソコンサポーター塾”が辰口健康福祉センターで行われています。参加者同士、和気あいあいと楽しみながらパソコン技能を高め、ボランティアの情報発信や情報交換のサポーターグループとなることを目指しています。講師の西川方敏氏(能美システムデザイン主宰)の指導により、コンピューター用語の意味やインターネットのいろいろなサービスなどを学び、3回目の3月6日(水)には、情報発信やこれから地域で出来る事を話し合う予定をしています。(春まちばかばかプロジェクトのプログラム11として開催、どなたでも参加できます。)



インターネットについての危険性などを体験しました

★新企画

《企業の地域貢献・ボランティア活動紹介コーナー》

連載 No.1

市内の企業・事業所・商店・福祉・医療機関等では、「地域のために」の思いを込めて、地域貢献・ボランティア活動などが盛んに行われています。その活動をこのコーナーで順次ご紹介していきます。初回は、「春まちばかばかプロジェクト」のプログラムにも参加されている「鶴来信用金庫」さんです。

「鶴来信用金庫」 ～地域に愛される活動を積み重ねる～

- ・職員で編成するバンド「クレインズ」の施設や地域での演奏活動 年間30回
- ・里山保全活動や、地域の清掃活動 年間15回
- ・東北での災害ボランティア活動参加等 年間5回

担当中川氏談「クレインズのメンバーは10名、職員の趣味ではじめた活動を勤務のバックアップ体制など、組織全体で応援し、現在の演奏活動は年間約30回を数えます。松浦理事長より、地域のクリーンキャンペーンなどに参加することは企業市民として当然の義務であり、今後は、各支店ごとに、その地域に則した自主性のあるボランティア活動を推進するという方針が出され、組織全体で地域貢献を進めています。単発で終わらせず、職員全体の意識を向上させながら活動を積み重ねたいと思います。」



鶴来信用金庫
総務部 次長
中川 守氏



音楽バンド「クレインズ」



社会福祉法人 能美市社会福祉協議会

✉ nomi@nomi-shakyo.jp
ホームページ <http://www.nomi-shakyo>

〒923-1226 能美市緑が丘十一丁目50番地1
(辰口健康福祉センター内)

- 本所・辰口支所 (☎ 51-6020 FAX 51-6677)
- ヘルパーステーション能美 (☎ 51-6767 FAX 51-6677)
- デイサービスセンター能美 (☎ 51-6683 FAX 51-6677)
- 居宅介護支援事業所 能美ケアプランセンターたつのくち (☎ 51-6760 FAX 51-6677)

〒923-1121 能美市寺井町9番地6 (ふれあいプラザ内)
● 寺井支所 (☎ 58-6896 FAX 58-6827)

- 〒929-0102 能美市西任田町口23番地 (旧西任田保育園内)
- 根上支所 (☎ 58-4341 FAX 58-4361)
 - 能美市ファミリー・サポート・センター (☎ 58-4342 FAX 58-4361)
 - 居宅介護支援事業所 能美ねあがり居宅介護支援事業所 (☎ 58-4351 FAX 58-4352)